

③フローチャートを書いてみよう

Stage14~Stage20 解答編

年 組 番 氏名

ミッション

code.org の迷路を解いてそれをフローチャートで表してみよう！

必要な記号:

開始

終了

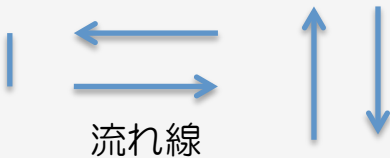
端子記号

アルゴリズムの開始と終了
を表す記号

前に進む

処理記号

処理を表す。記号の中に具
体的な処理内容を書く



記号同士を結び処理の流れを示す。水
平や上から下へ向かうときは矢印を使

繰り返し5回

ループ記号

反復構造の開始、終了を表す記号
中にループの条件を記入する

新しく必要な記号:

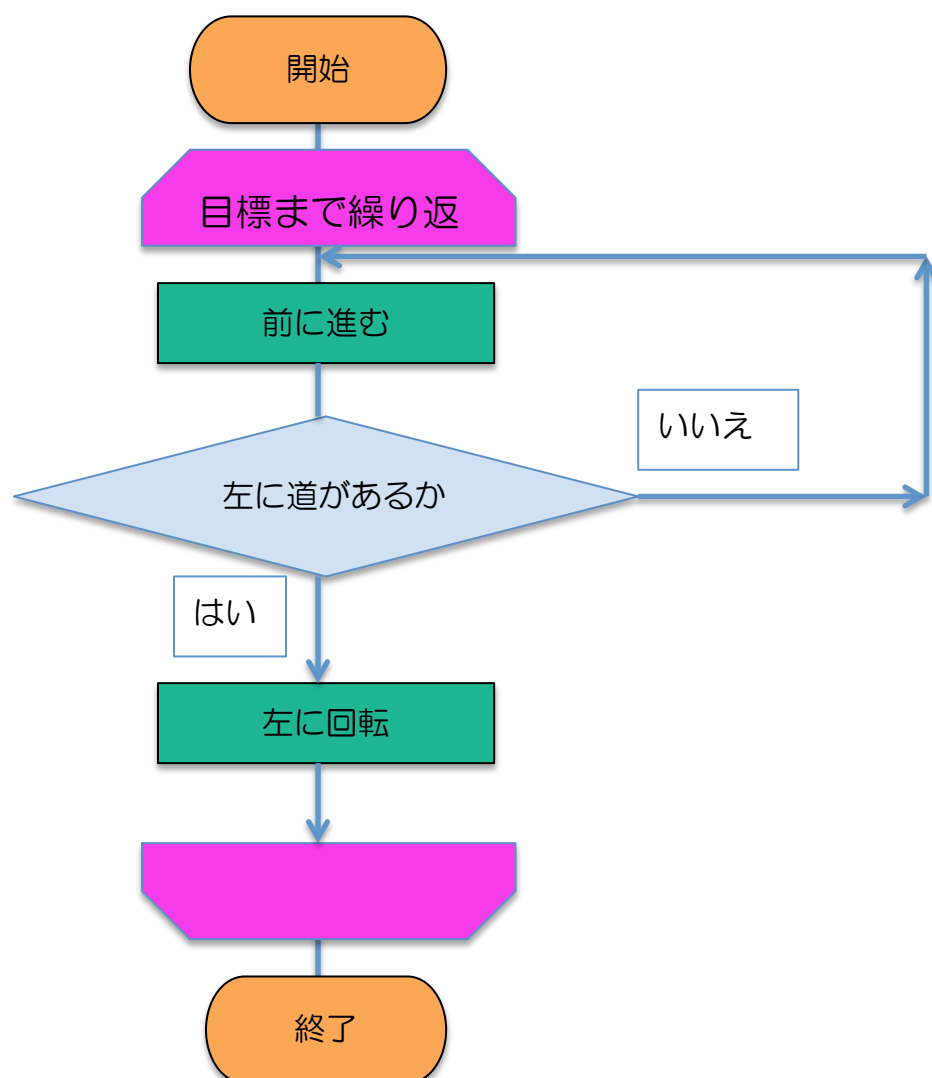
左に道があるか

判断記号

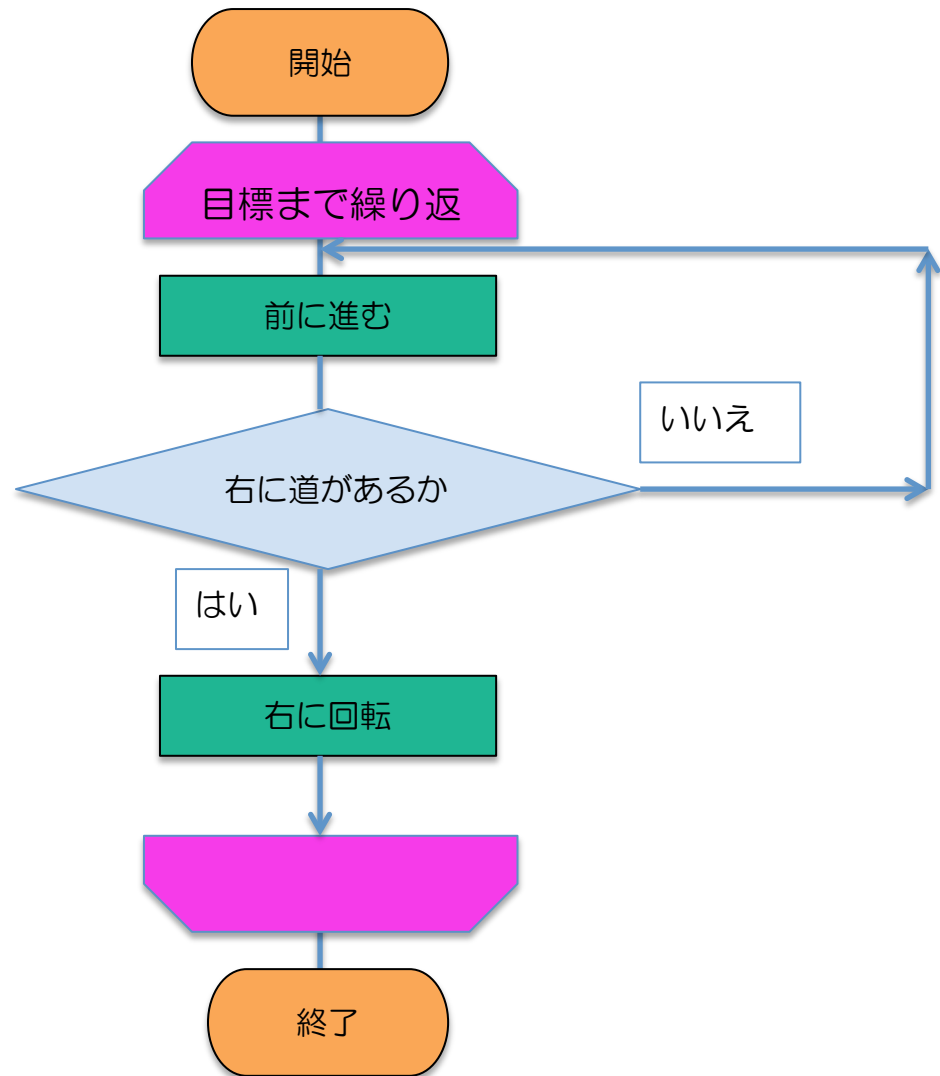
条件式による選択を表す。記号の中に
条件判断する内容を書く。
条件式より「はい」、「いいえ」で
分岐する

Stage14（例：判断記号はこう使う！）

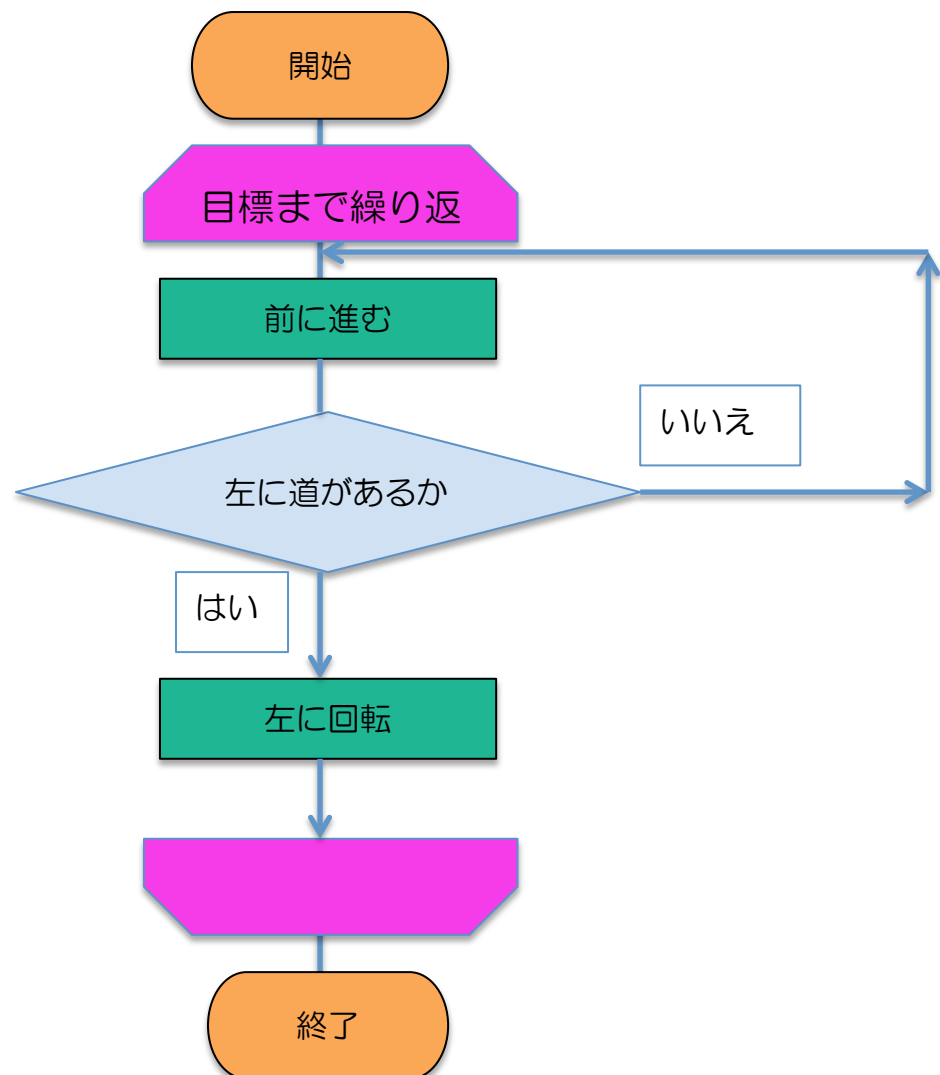
判断記号には必ず「はい」「いいえ」を書く！



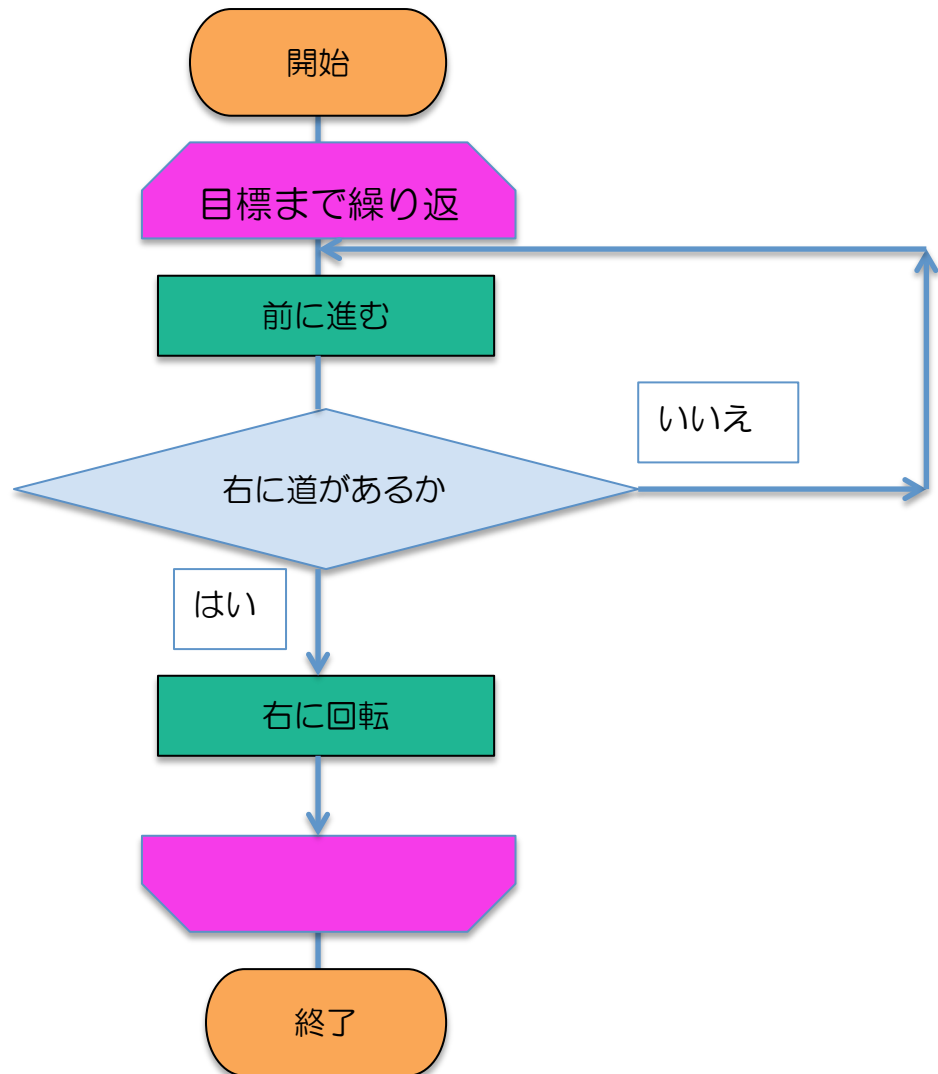
Stage15

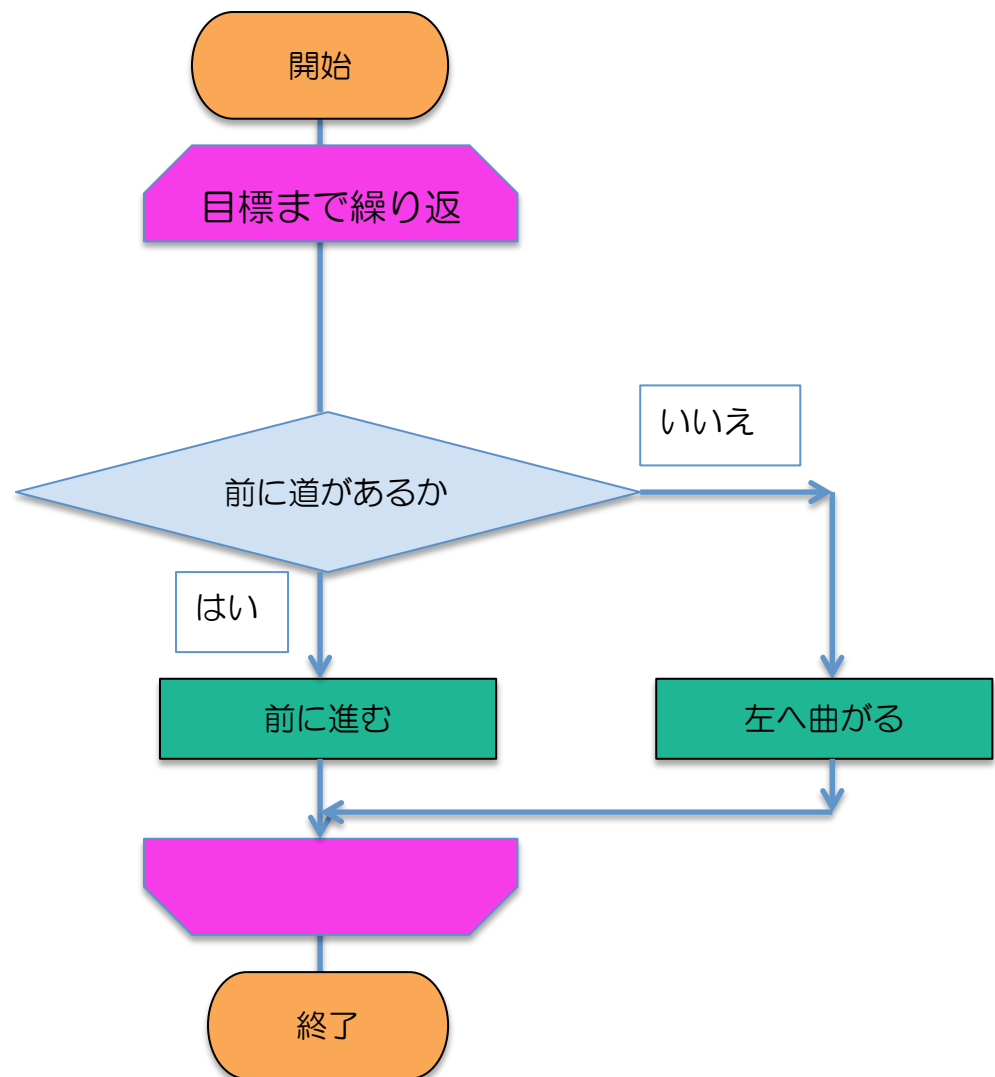


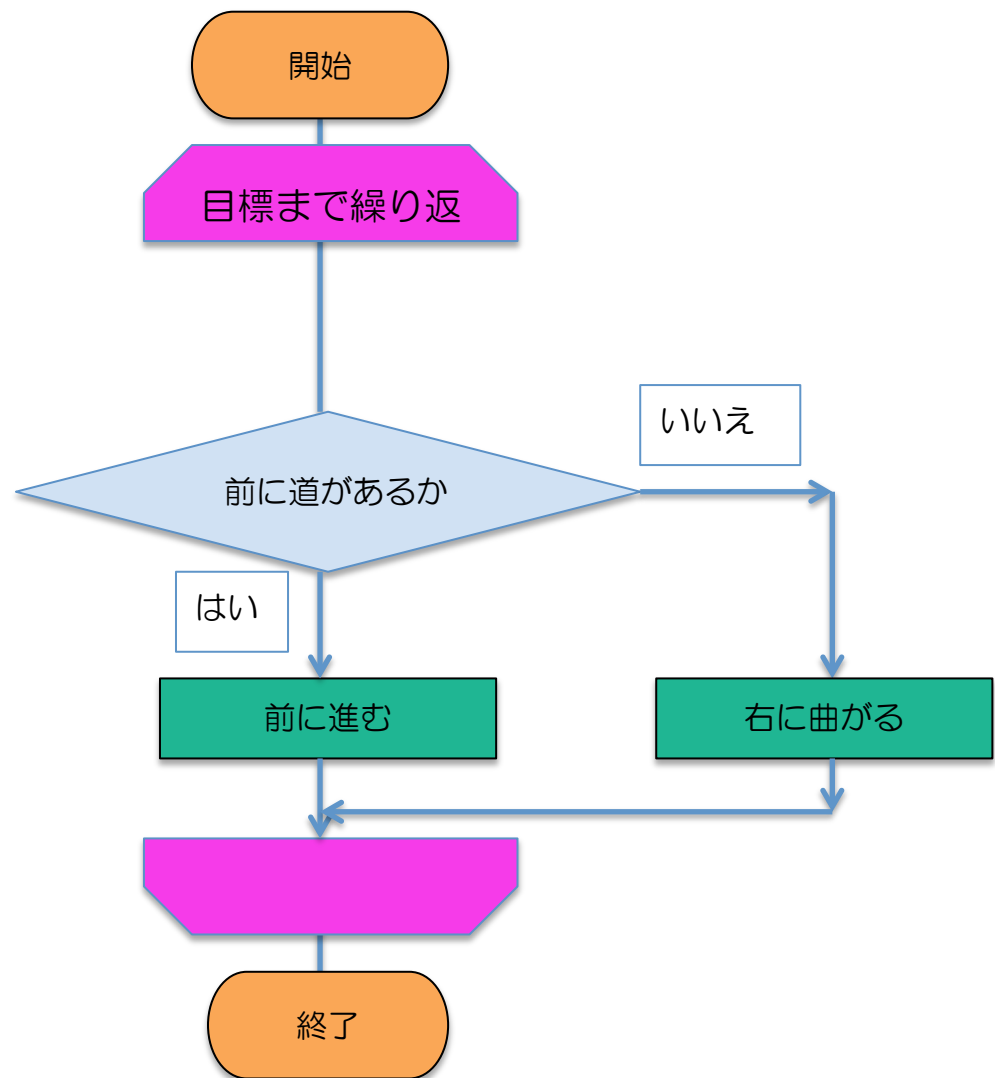
Stage16

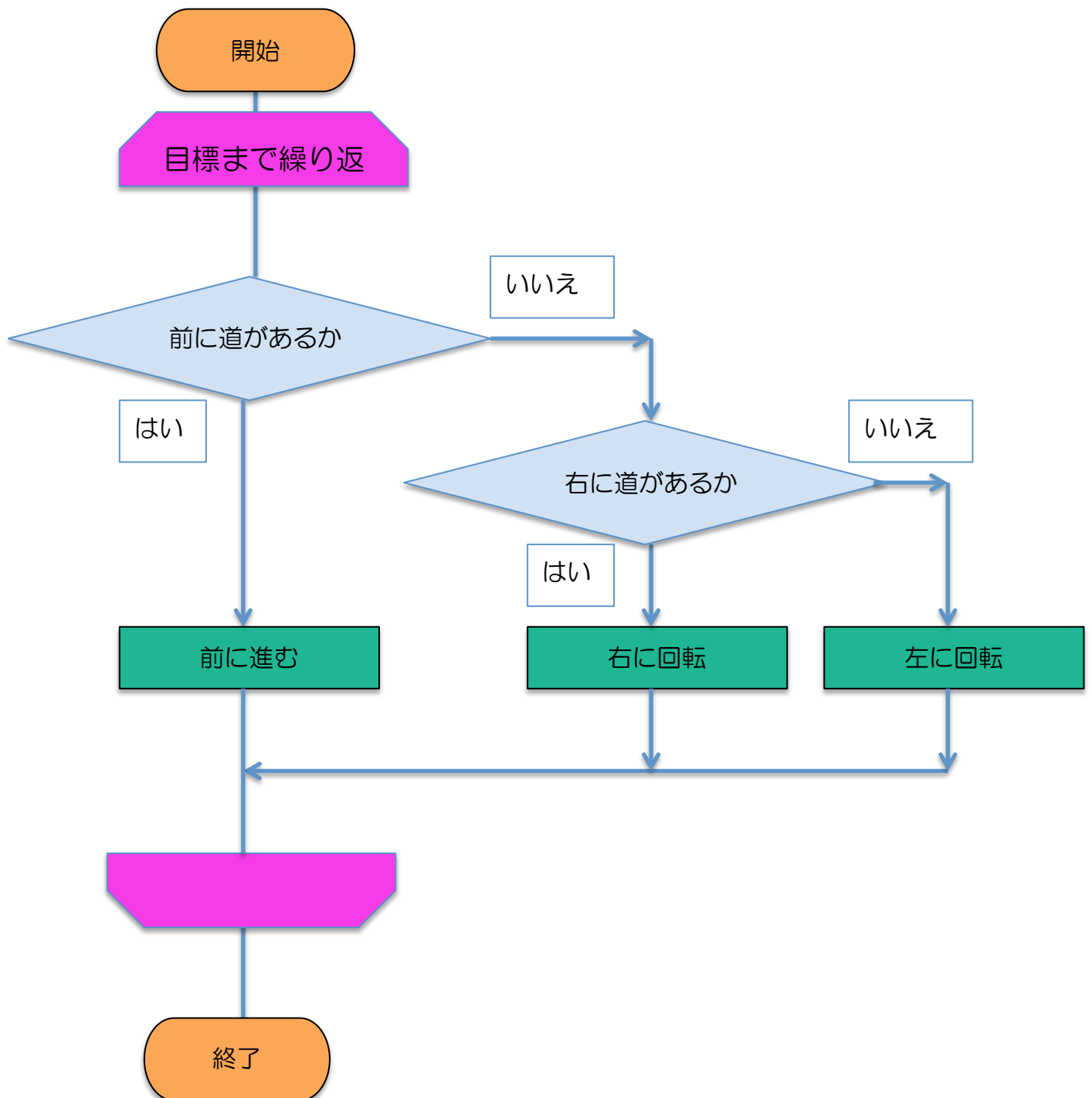


Stage17









Stage14～Stage20 までのまとめ

Stage14～Stage20 までの構造の特徴は

処理を選んで実行である。

このアルゴリズムの構造のことを

分岐構造という。

Stage1～Stage20 までに出てきた3つの構造は

1 順次構造

2 反復構造

3 分岐構造

アルゴリズムで使われる手順は基本的にはこの3つ！

3つの構造、フローチャートの書き方をマスターできました！